

★水田の主な病害虫・雑草



★守ろう 防除基準

★ストップ! 農作業事故

JA香川米への取り組み
～JA香川米とは～

- 1 銘柄が確認された種子により生産されたお米
2 栽培基準が守られていることを栽培履歴記帳によって確認されたお米
3 JAにおいて農産物検査を受けたお米

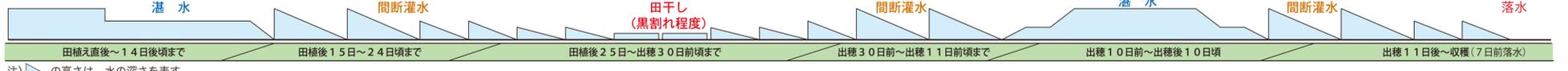
- カントリーエレベーターの効率的な利用を図るために、計画的な作付けを実施しましょう。
○食味・品質を落とさないよう収穫後3時間以内の搬入、乾燥に心がけましょう。
○極端な田干しは避け、生育期間を通して間断灌水を行うとともに、収穫直前まで黒湿りを保ちましょう。
○稲わら、麦わらのすき込みや堆きゅう肥等の適量施用を行い、土づくりに努めましょう。
○農薬の粒剤及び除草剤については、周辺環境のために、散布後1週間は落水しないように努めましょう。
○近年農作業中の事故・トラブル等が多発していますので、安全面・周囲の環境に配慮した農作業を心掛けましょう。
○農薬・資材の使用にあたっては、ラベル等書かれている注意書きを必ず読んで適正に使用しましょう。
○農薬散布の際には、近接ほかの栽培作物に農薬が飛散しないよう細心の注意を払いましょう。

主要品種と栽培管理目安

Table with columns: 品種名, 注意点, 田植え日, 田干し期間, 粒剤防除※, 施肥I, 施肥II, 出穂期, 成熟期, 刈取り適期水分

※コウケツモンスター粒剤による防除は出穂20～15日前、収穫45日前までに実施。
注1) 出穂期は、ほ場全体で4割～5割が出穂(穂が少しでも見えている茎を含む)した時期。
注2) 穂肥IIの施用については、硫加磷安402を使用した場合に限り。

適切な水管理の目安(早期栽培を除く)



栽培管理の目安

Calendar-style table showing cultivation management tasks (田植え, 田干し, 出穂, etc.) for different varieties from April to October.

病害虫防除基準

【必須防除】

1. 種子消毒

Table for seed disinfection: 対象病害虫, 農薬名, 消毒時間, 使用基準, 注意事項

2. 播種時の防除

Table for sowing prevention: 対象病害虫, 農薬名, 使用基準, 注意事項

3. 苗箱防除

Table for seedling box prevention: 防除時期, 対象病害虫, 農薬名, 使用基準, 注意事項

4. 本田防除

Table for main field prevention: 防除時期, 対象病害虫, 農薬名, 使用基準, 注意事項

【確認防除】

Table for confirmation prevention: 対象病害虫, 農薬名, 使用量, 使用基準, 注意事項

【倒伏軽減剤】

Table for lodging reduction agents: 薬剤名, 処理時期, 使用量, 使用基準, 注意事項

施肥基準

1. 培土

Table for soil raising: 培土の種類, トーヨー粒状培土1号, JA培土

2. 土壌改良資材

Table for soil improvement materials: 資材名, 成分%, 施用量, 注意事項

3. 本田施肥(基肥は、側条施肥における施用量を記載)

Table for main field fertilization: 例1, 例2, 例3, 例4 with fertilizer details

注意事項

- 側条施肥でない手散布等の場合は、基肥量を1割程度増肥する。
○野菜あてでは、全量基肥肥料(Jコート早生1号、Jコート777、中生一発(J)及びさぬきの米一発(J))は使用しない。
○中山間地域や野菜あてでは、(ほ場の状況を見て)施肥量を1割程度減肥する。
○水田では、肥料成分溶出後の被膜層が浮上することがあるので、被覆層をほ場外へ流出させないように注意する。

雑草防除基準

Table for weed control: 区分, 防除時期, 主な対象雑草名, 除草剤名, 使用量・回数, 注意事項

※1. 砂地で被害がやすい地域やスクミリンゴガイが多発しているため湛水できない場合は、田植え後5日以降に除草剤を使用する。
※2. ジャンボ剤のワックのフィルムは水溶性なので、濡れた手で作業したり、降雨で破裂することのないように注意する。
※3. 砂質土壌、漏水田、軟弱苗、極端な浅植、浮き苗が多い、植穴の戻りの悪い水田は使用を避ける。